

Stand UP! NO.45

2020年6月5日

発行責任者 後藤 修一

編集責任者 情 宣 部

**コロナ感染の脅威と闘いながら会社を支えてきた私たちに対して
計画ありきの低額回答は絶対に断じて許されない(怒)**

2020年度夏季手当

第4回交渉～会社の考え～

中央本部は6月5日に『2020年度夏季手当第4回交渉』を行いました

会社の考え

- ・ コロナ禍で指定公共機関に選ばれ社会的使命を全うされた現場の皆さんには敬意を表する。輸送量は減少傾向だが現場のおかげで何とか成り立っている。
- ・ 現時点で、昨年夏の基準額を基本として、どれだけ上積みできるか収入動向を見極めたうえで回答指定日に回答する。

組合の主張

- ・ 先行き不透明というが10年連続黒字、経常利益71億円という実績が出ている。「収入動向を見極めながら」という事では出せないということになるのではないか。まだ我慢を強いるのか！！
- ・ 現場はコロナ禍の緊張とストレスで疲弊しきっている。評価面談でもモチベーションが下がるような事まで出ている。今こそ青年部員が喜び、モチベーションが上がるよう再考せよ！！

**私たちのことを本当に思っているなら満額回答以外ありえない！！
最後まで青年部が運動を押し上げ中央本部を支えるぞ！！**